

# J A I C O

産業カウンセリング

9-10

2022.No402

**特集**

【特集①】

**第51回全国研究大会in九州**

【特集②】

**多文化共生のためにできること**





NPO法人トウマンハティふくおか代表理事  
九州支部

みえ ちかこ

## 弥栄睦子 必要なスキル実習生に キャリア相談

入から祖国の家族へ仕送りをする人も多く、遊ぶお金もなく、だんだん元気がなくなっていく姿をみたのです。ストレスを溜め、我慢やあきらめにも似た表情を見るたびに、外国人のストレスに對するケアの重要性を感じるようになりました。

2020年3月には福岡の中間支援組織から助成金を頂き、厚労省のストレスチェック57項目を7カ国語（インドネシア語を含む）に翻訳しました。近年、日本語が得意ではない技能実習生が増えており、彼らが内容を十分理解できないまま回答するより、母国語で読んで答えたほうが、ずっと自分自身の心や身体の状態を正確に知ることができると思ったからです。翻訳したストレスチェック項目はWebサイトから無償でダウンロードできる仕組みになっています。ストレス

チェックの集団分析（任意）を正しく活用することで、結果を見ながら、組織としてどんな課題があるのかを知り、組織改善のきっかけに繋げてほしいと思います。Webサイトを立ち上げて丸2年もたつと、福岡県内の施設などから通訳や精神的なサポートを手伝ってもらえないかといった相談も来るようになりました。このようにな

るときにメンタルヘルスの専門家として産業カウンセラーの資格が力を発揮します。技能実習生のキャリアコンサルティングの必要性も感じるようになりました。というのも来日する技能実習生は高卒から20代前半が多く、働いた経験すらない若者も多いんです。アニメや音楽など日本の文化に憧れて、富士山や京都を見て

みたい、きれいな街だから住んでみたいといった気持ちが始まってから、「あれ？自分がイメージしていたのと違う」と考えるようになり、自身のキャリアについて真剣に向き合うようになります。

技能実習生を受け入れる企業に理解していただきたいのは、みんな若い子だということ。遊びたいし、恋愛もしたい。それは日本人と同じでしょう。単なる労働力とみなすのではなく、職場で彼らを温かく迎え入れ、一人の立派な社会人を育てるんだという意識を持つては、企業にとってかけがえない戦力になっていくはずですよ。

これからは他国のNGO経験がある産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、精神保健福祉士と協力しながら、技能実習生・特定技能外国人たちをメンタル的に支援できる仕組みを作っていきたいと思います。また社会保険労務士などとの情報共有も重要です。

メンタルヘルスを含めた外国人への支援は、今後より重要になってくると思います。そのときに必要なのは、技能実習制度など法律の知識です。サポートする側が制度を正しく知ること、彼らの悩みにも的確にアドバイスができるからです。加えて相手の国の文化に興味をもつこと。そのほうが相談者も心を聞きやすいでしょう。法人名が元になっているトウマンハティ(Taman Hati)はインドネシア語で「心の友」という意味です。国を

「NPO法人トウマンハティふくおか」の前身である「インドネシアの子供の教育を救う会」を立ち上げて、来年で20年になります。発足時、インドネシアで多くの子どもたちが経済的な理由で学校に行けなくなったため、九州大学で学ぶインドネシア人留学生とともに、貧しい子どもたちへ奨学金を送る活動を始めたのです。

2008年、日本とインドネシアによる経済連携協定(EPA)が始まり、福岡の病院で働く第一期のインドネシアの看護師候補者たちと会う機会がありました。慣れない外国での暮らし、ハードな仕事による肉体的な疲れ、複雑な人間関係そして国家試験合格へのプレッシャー、手取り収

入から祖国の家族へ仕送りをする人も多く、遊ぶお金もなく、だんだん元気がなくなっていく姿をみたのです。ストレスを溜め、我慢やあきらめにも似た表情を見るたびに、外国人のストレスに對するケアの重要性を感じるようになりました。

元になっていくトウマンハティ(Taman Hati)はインドネシア語で「心の友」という意味です。国を越えて、みんなが心の友になれる国際社会を目指し、その一助になればと思っています。